

令和2年度 包装情報ステーション

— 包装情報ステーションの参加申し込み方法について —

JPIホームページ(URL:<https://www.jpi.or.jp/>)より参加登録をお願いします。

Web上で実施するセミナー(ウェビナー)となります。ご参加用URLは研究会開催前日までに、メールで送付致します。

●開催概要

日時 2020年12月10日(木) 14:00~16:20

[第一部] 14:00~14:40 [第二部] 14:50~15:30 [第三部] 15:40~16:20

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：3,300円(1部会、税込)

定員 300名

第一部 14:00~14:40 (発表：30分／質疑応答：10分)

テーマ 消費者に新たな体験を提供する燻製パッケージの開発

発表者：アサヒビール(株) パッケージング技術研究所 開発第一部 主任研究員 宮下 裕介 氏

要旨：消費者がパッケージに求める価値は、従来の包装としての機能だけでなく、+αの価値が重要になってきていると考えている。そこで、パッケージを通して、消費者に新たな体験を提供できる商品の開発を目指した。今回、パッケージ自体が燻製器になり、チーズなどの食材さえあれば、手軽に燻製を作ることができ、手づくりの燻製料理とそれをつまみにビールを楽しむことができるパッケージを開発したので、その仕様および機能について報告する。

第二部 14:50~15:30 (発表：30分／質疑応答：10分)

テーマ LED照明によるパッケージ印刷の退色問題とその対策について

発表者：ソニーホームエンターテインメント&サウンドプロダクツ(株) V&S事業本部商品設計部門 橋本 勝郎 氏
機構設計部包装設計課 メカニカルマネージャー

要旨：以前より弊社製品の店頭展示品のパッケージ退色が問題となっていたが、それは日光によるものであった。しかし近年、日光が当たらない展示品のパッケージにおいても退色が発生したため、その原因を追及したところLED照明によるものであると判明した。その原因の確認と対策、耐光性の確認、試験方法について言及する。

第三部 15:40~16:20 (発表：30分／質疑応答：10分)

テーマ ハイバリアPPモノマテリアルパッケージ

発表者：大日本印刷(株) 包装事業部 長谷川 駿行 氏

要旨：近年、プラスチックのリサイクルが求められているが、食品を直接入れるようなパッケージは複数の材質で構成されているためにリサイクル性が悪く、リサイクルされていないのが現状である。一方、単一の材質で構成されたパッケージは、リサイクル性は向上するもののバリア性が低下するため、従来のパッケージからの切り替えが進んでいなかった。しかし今回「リサイクル性に配慮しながらも高いバリア性を持つ」単一素材パッケージの開発に成功したので紹介する。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したセミナー(ウェビナー)になります。
申し込みは当会ホームページより登録いただくようお願いいたします。申込者には後日「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL：<https://www.jpi.or.jp/>